

広報

くしま

1

No.1022
毎月2回1日・15日発行
January 2017



防災ヘリ「あおぞら」に体験搭乗

特集1 新年のごあいさつ

特集2 近畿と串間の架け橋に 近畿串間会

Pick up 平成27年度決算

未来につながる 地方創生の実現へ

串間市長 野辺修光



新年あけましておめでとうござい
ます。市民の皆様には、希望に輝く
新年をお迎えのことと、心からお慶
び申し上げます。
まず、私事ではありますが、昨年
6月から約3カ月間、病氣療養のた
め休暇をいただいております。そ
の間、市民の皆様には大変なご迷惑
とご心配をおかけしたことをこの場
をお借りして深くお詫び申し上げま
す。

さて、本市の経済・産業・観光など、
あらゆる方面で効果が期待されてお
ります東九州自動車道につきまして
は、未事業化区間でありました。「日
南～串間」志布志間のうち、「日南
～油津」間および「夏井～志布志」間
の新規事業化が昨年決定いたしました。
残念ながら串間市区間は含まれ
ておりませんが、両区間ともに基本
計画区間として編入されて以降、20
年以上進展がなかった中で今回の
事業化であることを考えますと、歴
史的な一歩であり念願の串間市区間
の事業化も間もなくではないかと期
待を致すところであります。

今後も、開通後のストック効果を
最大限に発揮させるための取り組み
を一層推進しながら、引き続き、国・
県に対し強く要望してまいります。
また、4月には串間市立串間中学

校の開校を迎え、新たな歴史の1ペ
ージが刻まれます。開校後も、串間
の未来を担う生徒がより良い環境で
学習し、成長するための環境づくり
のため、宮崎県立福島高等学校との
連携型中高一貫教育校の推進とあわ
せて、魅力ある施策を積極的に展開
してまいります。

さらに、本市の地方創生の柱とし
て整備を進めております都井岬再興
に向けた取り組みにつきましては、
旧都井岬観光ホテルを解体・撤去し、
今後、都井岬特有の貴重な自然環境
と融合したアウトドアリゾートの整
備を官民一体となって進めてまいり
ます。

本市も他自治体と同様、厳しい財
政状況が続いておりますが、人口減
少と地域経済の縮小を克服するため、
「魅力ある農林水産業の育成」「子育
てに希望を持てる地域の実現」、そ
して「若者の流出の抑制と移住定
住促進」の3つの施策に重点を置き、
地方創生に力強く取り組んでまいり
ますので、市民の皆様のご更なるお力
添えとご支援・ご協力を賜りますよ
う、よろしくお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆様にとりま
して素晴らしい年となりますよう、
ご祈念申し上げます。新年のごあ
いさつといたします。

平成
29年

謹賀新年

串間市議会議長 岩下幸良



市民の考えを 行政に

あけましておめでとうござい
ます。皆様には、輝かしい新春をご家族お
揃いでお迎えのこととお慶び申し上
げます。私も市政の進展と円滑なる
議会運営に微力を尽くしております
が、市民の皆様のご温かいご指導やご
厚情に対し感謝申し上げます。

さて、昨年の国政においては、第
3次安倍内閣が発足し、総理は「選
挙でお約束した各般の政策を丁寧
かつ一層のスピード感をもって実
践し、しっかりと『結果』を出して
いきたい」と参議院議員選挙を終え、
連立与党で参議院において戦後最も
安定した政治基盤となったことを受
けての発言がありました。その手腕
が期待されるところであります。
国内外においても大きな変容を感
じる年でありました。北朝鮮の核実
験・国家間の対立や地域紛争、テロ
行為などは衝撃的な報道で、世界平
和を望むものであります。

明るいニュースとしては、国立西
洋美術館が世界文化遺産に、また
地域社会の安泰や災厄よけを願っ
て、文化の粋を凝らした飾りつけが
特徴の「山・鉾・屋台」を巡行させる
祭礼、東北から九州までの18府県の
33行事が無形文化遺産に登録されま
した。10月3日には、大隅良典氏が
多大な評価を受け、ノーベル生理学・

医学賞を受賞されました。
しかし一方では、地震・台風によ
り多数の死傷者、被害をもたらし、
改めて自然災害の脅威を知らされた
年でもありました。さらに児童・幼
児の殺傷、虐待やいじめを苦に自殺
し、尊い命が絶たれ、社会問題化し
ており、今年こそ明るいニュースが
望まれています。

さて、いま議会には、多様な民意
の反映、住民の意見の集約などの役
割が求められております。議決機関
としての機能と監視機関としての機
能を担っています。他方で地方分権
時代において、これらの機能充実・
強化が求められており、議会の一層
の活性化やその果たすべき役割と議
会の自己改革をさらに進めて行く所
存であります。

私たち議会といたしましても、行
政と一体となり「地方総合戦略及
び人口ビジョン」の取り組みにより、
地方財政基盤の充実強化に取り組み、
真の地方分権型社会実現に向け、誠
心誠意、努力して参りたいと存じま
す。

皆様のご温かいご支援、ご協力を賜
りますようお願い申し上げますとと
もに、幸せ多い年でありますようお
祈り申し上げます。新年のごあいさつと
いたします。



串間市は他の自治体と同様に、少子高齢化、人口減少など厳しい時代を迎えていると思います。が、昨年から地方創生元年というところでいろいろな取り組みが始まっています。

東九州自動車道の新規事業化が決定したり、道の駅計画など市街地の活性化も進んでいるようです。さらには、都井岬の再開発のニュースは待ち望んでいただけに大変喜ばしい限りです。これからの発展に期待したいですね。

近畿串間会としてもさらに関係を密にしながら、串間市の発展のためにふるさと納税などでも大いに応援していきたいと思っています。



近畿串間会
かわさき しけんろう
川崎 俊郎会長
(北方出身)

串間を応援していく

近畿串間会

近畿と串間の架け橋に

郷土愛でつながる近畿串間会。近畿圏在住の串間市出身者が集まり、総会が開催されました。

近 畿串間会（川崎俊郎会長）は、大阪、京都、兵庫など近畿圏近郊に在住する本市出身者や本市に縁のある方同士の親睦を図り、郷土串間の発展に貢献することを目的とし、昭和46年に発足しました。

それから約半世紀。近畿串間会の44回目の総会・懇親会が11月に、大阪市・北区のリーガロイヤルホテルで開催され、約200人が参加しました。

川崎会長が「ふるさと串間に思いを寄せて楽しんでほしい」とあいさつ。佐藤強一副市長が東九州自動車道「日南」串間「志布志」間の一部区間の事業化決定や都井岬再興、中学校再編など串間市の現状を報告しました。また、本市が今年度新たに新設した『くしまPR大使』を

川崎俊郎会長に委嘱。委嘱状が副市長から川崎会長に手渡されました。

参加者たちは、串間の特産品が当たる抽選会やふるさとの歌の合唱で盛り上がり、杯を酌み交わしながら、近況やふるさとのことを語り合い親交を深めていました。



串間市の特産品をPR

ふるさと納税などへのPRを兼ね、くしまオリジナルブランド推進協議会からは、NHKの「プロフェッショナル仕事の流儀」で「和牛の神様」として紹介された本城の鎌田秀利さんが生産した日本一の串間産宮崎牛を提供しました。また、松露酒造・寿海酒造・幸蔵酒造の地元3蔵元で洗練された焼酎も振る舞われました。

会の中では、ふるさと納税担当者やオリジナルブランド推進協議会員、蔵元の担当者らがPRを行いました。



ふるさと串間の応援団 近畿串間会に入会しませんか？

近畿串間会では、毎年総会や懇親会を開催し、会員相互の親睦を深めています。

ご家族やお知り合いで、関西圏在住で串間市出身の方、串間市にゆかりのある方がいらっしゃいましたら、近畿串間会についてぜひご案内いたしますようお願いいたします。お気軽にお問い合わせください。

【申込・問い合わせ先】
近畿串間会事務局(小田事務局長)
☎090-3494-3847
E-mail: c-oda@jttk.zaq.ne.jp

チョット一言 各地区出身者から

路面電車 懐かしい

本城出身
おおひら こういち
大平 幸一さん

去年串間に帰ったときに、若い頃乗っていた路面電車があつてうれしかったです。広島の前は大阪で走っていたから懐かしかったですよ。串間は海も山もありとてもいいところ。人を呼び込んで盛り上げてほしいですね。

応援してるで！

福島出身
ぬのたに えいこ
布谷 栄子さん

串間は海がとてもすてき。学生時代に一里崎や高松はよく遊びに行っていました。串間には愛着もあるし、頑張してほしいです。将来的には串間に帰れたらなとも思っています。関西から応援しています。

すわちゃん 見たい

都井出身
たけだ みみこ
竹田 美英子さん

年に2～3回は帰省しています。やっぱり串間は空気が最高だし、食事もおいしいです。都井岬の再開発が進みだしたのでこれから期待したいですね。次回、帰った際にはすわちゃんに会いたいです。

同級生と 会うの楽しみ

市木出身
おおした みおの
大下 寛さん

昔は新婚旅行のメッカとしてにぎわっていたけど、最近は帰省すると寂しい感じもします。それでも地元に戻ったら同級生もいるいる、毎回会つのを楽しみにしています。母校の閉校式には参加したいですね。

心は串間に！

大東出身
たにくち やすお
谷口 康雄さん

串間のことは大好き。常に串間のことは心の片隅にあります。だからこそもっと活性化に努めてほしいです。地元の人がいるいると考えることが大事だと思います。私もふるさと納税で応援します！

また串間に 行きたい

北方出身
たけうち シゲ子
竹内 シゲ子さん

今日は久しぶりに会えた人もうれしかったです。最近には串間に住む親戚も少なくなつてなかなか帰れないですが、また行きたいですね。串間のためにふるさと納税をしようと思います。応援しています。



懐かしの味 3色煮豆

一粒一粒に愛情を込めて



黒豆、金時豆、白いんげん豆でおめでたい配色

正 月のおせち。そこに必ずと言っていいほど入っているものといえば黒豆をはじめとする煮豆料理。

今回そんなこだわりの煮豆料理を紹介してくれるのは北方地区・串間にお住まいの島田ミネ子さんです。

作り始めたきっかけは、「10代の頃に両親が作ってくれた煮豆などの家庭の味が忘れられないから」と話すミネ子さん。他にも切り干し大根などの昔ながらの家庭料理を再現するために、いろいろ調べたりしているそうです。

を覚えてくれました。他にも、「煮るときは弱火でくつくと豆が踊らないように4〜5時間かけて、水から豆が出ないようにお湯を足しながら煮ると良いですよ」などと、これまで試行錯誤した中から出てきた自分なりのこだわりをたくさん話してくれました。

ちなみに作る時は、水2リットルに対して豆500グラムと決めています。食べ切れないときには、集まりの差し入れや福祉バザーなどに出すと評判が良く、すぐになくなってしまっそうです。

食事の西洋化が進んでいる現代。お正月ぐらいは家族みんなで昔ながらのおせちの煮豆をつまんでみませんか。



北方地区・串間 島田 ミネ子さん
今は周りにあまり煮豆を作る人がいなくなりました。今の子どもたちにも食べてほしいです。

調理方法は名前の通り豆を煮るだけ。それでも豆の種類や産地、新しいものか古いものかによって手順が変わってくるそうです。

代表的な例を伺うと、「黒豆は、先に水と砂糖や塩などの調味料を入れて沸騰させたものに一晩浸しておきます。それから煮ると、味に違いが出てきますよ」とひげつ



多彩なビーズでアクセサリ作り

自分だけのオリジナル作品

海

に囲まれ、どことなくゆったりとした時間が流れる市木・築島。この築島でネックレスやブレスレットなど、ビーズを使ったアクセサリ作りを楽しんでいるのは築島真知子さんです。

いろいろと作るのが好きだという築島さんは、50歳代になってからアクセサリ作りを始めました。最初は、必要な材料がそろったキットを購入し、合成繊維でできたテグスにビーズを通すだけの簡単なものからスタート。それから編み方などを独学で学び、今ではネックレスを作るときには、約10パターンもの編み方を組み合わせながら作ります。

難しいものでも3時間あれば1本作れるそうですが、築島さんがいつも苦戦するのは100種類以上あるビーズの中から選定する作業。「色の組み合わせや配置で全く雰囲気が変わるので選定作業



市木地区・築島 真知子さん
築島分校で給食を作っていたので、お菓子作りなども好きです。島での女子会でも好評です。



海が見える自宅で作業

まちの話題

My town topics

市内の話題や出来事などを写真を交えて紹介します。

1 水害に備え防災訓練実施

11月23日、福島川河川緑地公園で水害を想定した防災訓練を実施し、上塩・鍛冶屋・大島の3自治会や自衛隊、警察など約400人が参加しました。訓練は、台風の影響で豪雨により河川氾濫や堤防決壊の可能性があり、浸水地域に一部住民が取り残されたとの想定。避難勧告が発令されると、住民らは避難場所へ移動を開始しました。会場では炊き出し訓練、救出・救助訓練なども実施され、防災意識を高めました。



上塩地区自主防災組織 代表
武田 健二さん

意識高まった

3地区合同の訓練でしたが、参加者も多く、いい訓練ができてよかったです。避難訓練以外にもいろいろな訓練があり、住民の皆さんも意識が変わったのではないのでしょうか。これを生かしながら、今後はもっと実践的な訓練ができればと思います。



2 親子料理教室で絆づくり

11月23日、市総合保健福祉センターで親子料理教室「JKXパパ」が開催されました。市内の女子高生とその保護者ら約20名が参加し、地元食材を使ったイタリア料理を一緒に作りました。講師には「タヴェルナ・アルポルト」の長谷部シェフを招き、しいたけのペペロンチーノなど4品を協力しながら調理しました。試食後には、高校生から保護者へ手紙を読み上げ、普段は口に出して言えない感謝の言葉を伝えました。



福島地区・西郡元
なかだ まさひろ
中田 正弘さん・早紀さん

仲が深まった

娘に誘われて参加しました。家では、家事の中で料理だけはしないのですが、意外と楽しかったです。普段から会話も多く、仲もいいですが、今日のイベントで一段と仲が深まったんじゃないですかね。作った料理もとてもおいしくいただきました。



3 都井岬で天体観測楽しむ

12月10日、都井岬ビジターセンター前広場で「星空観望会inとみさき」が開催されました。市内外から親子連れら約20名が参加し、天体観測や講話を楽しみました。「宮崎の星空を見上げる会」の会員が講師を務め、望遠鏡の取り扱いや星について解説。屋外では天体望遠鏡を使い、月をメインに都井岬から見える夜空を観察しました。参加者は月のクレーターや星を確認すると、歓声を上げながら楽しんでいました。



鹿屋市在住
しもいはら こずえ
下新原 梢さんファミリー

感動しました

知人に教えてもらい、子どもたちと一緒に来ました。初めて天体望遠鏡を使って見ましたが、月がとても大きく見えて感動しました。子どもたちも喜んでくれたのでよかったです。都井岬から見える夕焼けもとてもきれいでした。また来たいですね。



4 森の大切さや楽しさ実感

12月11日、本城の自然体験施設Camp権代での「森の森作り」が開催されました。森の大切さや楽しさを実感してもらおうと環境ボランティアグループの会が毎年開催しており、今年も約40名が参加。初めに、参加者は施設敷地内に約40本のフナギを植樹。穴を掘り、苗を1本ずつ丁寧に植えていきました。他にも、木を大きく育てるための枝打ちやシイタケの駒うち体験、リース作りなど自然体験を楽しみました。



地域おこし協力隊
にしざわ まさひろ
西沢 将弘さん

癒しの時間に

森で過ごす時間はまさに癒しの時間でした。中でも楽しかったのは間伐体験。コツをつかむといつの間にか夢中になって、力を入れてのこぎりを動かしていました。木を切った後の爽快感と達成感は格別でしたね。皆さんにもぜひ体感してほしいです。



5 親子で遊びふれあい体験

12月11日、アクティブセンターで「第7回こどもまつり」が開催されました。親子リズム子育ての会が、親子で触れ合う時間を創出しようと毎年企画。今年もアクティブセンターの自主事業として行われ、未就学児や保護者ら約400人が参加。ピエロのパフォーマンスやアンパンマンとの握手会で盛り上がりました。駄菓子屋コーナーや足形手形コーナーなどもあり、会場のあちこちから笑い声が上がっていました。



福島地区・天神
さいとう ゆい
齊藤 結衣ちゃん

またいきたい

いろんなものをつくりました。ひこうきづくりがいちばんたのしかったです。ピエロはちょっとだけこわかったけどアンパンマンやおともだちいっぱいあってうれしかったです。いつもたのしみをしているので、らいねんもたのしみしています。



6 生徒同士の交流を深める

12月12日、福島中学校の新校舎で、市内各中学校の1・2年生による学習交流会が開かれました。平成29年度に新しい中学校で生徒同士のスムーズな学習活動を行うために実施され、各中学校1・2年生の生徒約260名と職員、市教育委員会、新しい中学校づくり教務部会などが参加しました。前半は自己紹介などのオリエンテーション、後半の授業では数学と英語を一緒に学び、お互いに交流を深め合っていました。



北方中学校 2年生
みやざき たかと
宮崎 隆徳さん

来年度楽しみ

普段あまり他校との交流会がないので、とても良い経験になりました。北方中は人数が少ないので、大人数での授業は活気があるなと思いました。今回の交流会を通して仲間中学校での学校生活がイメージできたので、来年度がますます楽しみです。



人権の花運動で感謝状贈呈

今年度「人権の花」運動に取り組んできた金谷小学校と本城中学校の児童生徒に、感謝状が贈られました。この運動は、児童生徒が協力し合い、人権の花を育てることを通して、命の大切さや相手への思いやりを身に付けてもらおうと昭和57年から実施しています。



感謝状贈呈の様子（金谷小）



建設業協会女性部 地域貢献活動

11月28日、串間市建設業協会女性部のメンバー14名が、地域貢献活動の一環として、市道上町一鍛冶屋線の一部区間約1kmにわたり、歩道に生えた雑草の除草作業を行い、汗を流しました。同部は、通行量の多い市道をきれいにしようと昨年からの取り組みです。



除草作業を実施



今年も皆様の市民活動を応援します!

住所=串間市大字西方5500-2 ●FAX=0987-27-3075 ●開館日=平日 午前9時~午後6時
メール=kushimageinin@kkd.biglobe.ne.jp ●HP=http://kushima-panerp.com/

新年あけましておめでとうございます。
昨年、市民活動や地域づくりにおいて挙げられるキーワードとして、ご当地動画、リノベーションなどがあります。動画についてはさまざまな話題性もあり、各自治体の情報発信に直結してしましたね。さてさて今年はどうなるのでしょうか。
①**高校生、大学生の地域づくりへの参加が加速**
特に大学生は専門性と行動力を持ち合わせた若い人材として、地域で活躍する機会が多くなるでしょう。串間に大学がないから大学生なんていないじゃん。でもシンプルに考え、「いないなら来てもらう」だけです。

②**地域おこし協力隊がガチで地域を起こす、興す**
串間市に就任した地域おこし協力隊。昨年は調査やマーケティングに走り回っていました。それが今年、カタチになって市民の目に入ってくると思います。協力隊の方には共通しているのは、世界レベルの行動力。ガチで地域を起こしますよ。
③**企業のCSR活動が活発になり協働がより一層進んでいく**
企業の地域貢献活動、社会貢献活動がこれまで以上に活発化してきています。もともと地域に対する意識や想いが強い企業も多くありますが、今年、企業の貢献活動が多くワローズアップされると考えます。市民、企業自治体による協働のまちづくり。いいね!

あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、素晴らしい新年を迎えられましたことお慶び申し上げます。
昨年4月から「串間まちひと・しごと創生総合戦略」などに基つき、地方創生の取り組みが本格的に動き出しました。今年3月までに旧都井岬観光ホテルの解体・撤去が完了し、今後、都井岬の雄大な自然を十分に生かしたアウトドアリゾートが民間主導で整備され、中心市街地に建設される道の駅とともに、市内各地域をしっかりと結び付け、串間全体の活性化を図ってきたいと思えます。
施設などの整備だけでなく、新鮮でおいしい「食」と都井岬や幸島などの地域の自然環境や歴史文化を保全しつつ、それらを体験する「エコツーリズム」の取り組みを柱に、串間でなければできない魅力の磨き上げを行ってまいります。現在、串間エコツーリズム推進全体構想の国によ



魅力あふれる「串間創生」を目指して

る認定が今年3月までに予定されており、認定されれば全国9番目、九州地方では初の認定となります。
そして、今年4月から串間市立串間中学校が新たに開校します。統廃合される中学校は地域の方々とともに多くの時間が共有され、輝かしい伝統・歴史を紡いでこられました。その伝統・歴史を継承し、福島高等学校との連携型中高一貫教育校の取り組みを進め、誇れる学校となるよう、次世代を育てる教育環境の充実を図っていく必要があります。
新たな年が素晴らしいものになりますよう、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。



魅力あふれる串間に

子育て支援情報

ひとりで悩まずに、相談してみませんか

子育てに係る悩みや心配ごとはありませんか?



発達支援事業所を紹介します

発達支援事業所では、家庭的な雰囲気の中で遊びを通して生活に役立つ力を育めるようサポートします。

●多機能型事業所ひだまり
▷対象=未就学児
保育士と1対1で遊んだり学ぶ時間を設定したり、2~3名の小集団の中での活動を取り入れることで、心身の発達を促していきます。また、学校生活で自分の思いを表現できる姿を目指し、コミュニケーション支援プログラムを導入しています。

●放課後等児童デイサービスなないろ
▷対象=小学生
小学生以上の生活に困り感を持っているお子さんをお預かりして、個別や小集団の療育を行っています。

●放課後等デイサービスひなた
▷対象=中学生以上
学校卒業後の生活や就労、余暇活動を見据え、自立に向けた支援を提供しています。

◎問い合わせ先=一般社団法人虹 ☎72-7308

「生活動作がスムーズにできるようになるといいな」だったり、「お友達と仲良く遊べるといいな」だったり、お子さんや保護者様の思いはさまざまです。わたしたちはその思いに寄り添いたい、そして個性を大切にしながら、人生を豊かに生きてほしい。そんな気持ちで療育の実践に取り組んでいます。いつでもどなたでも、ご興味ある方は、ぜひ一度遊びにきてくださいね。



一般社団法人虹 代表理事 児玉 良子さん

家庭児童相談室は、総合保健福祉センター(市民病院となり)に設置され、子育て(18歳未満)に係るさまざまな悩みや心配ごとについて、2人の相談員が相談に応じています。
相談内容の秘密は守りますので、安心してご相談ください。
●子どもに関すること
育児やしつけ相談・性格などの相談・養育の相談・発達の相談・非行の相談など。

●家庭に関すること
DVに関する相談・母子家庭に関する相談など。相談内容の秘密は守ります。安心してご相談ください。
※相談の内容により、保健師、保育士、民生委員・児童委員および主任児童委員など関係機関と連携して助言・指導を行います。
※都城児童相談所の児童福祉司、心理判定員が専門的に障がいに関する相談を行う「定期巡回相談」の受け付けや連絡も行っていきます(療育手帳の申請や更新手続き、年6回)。

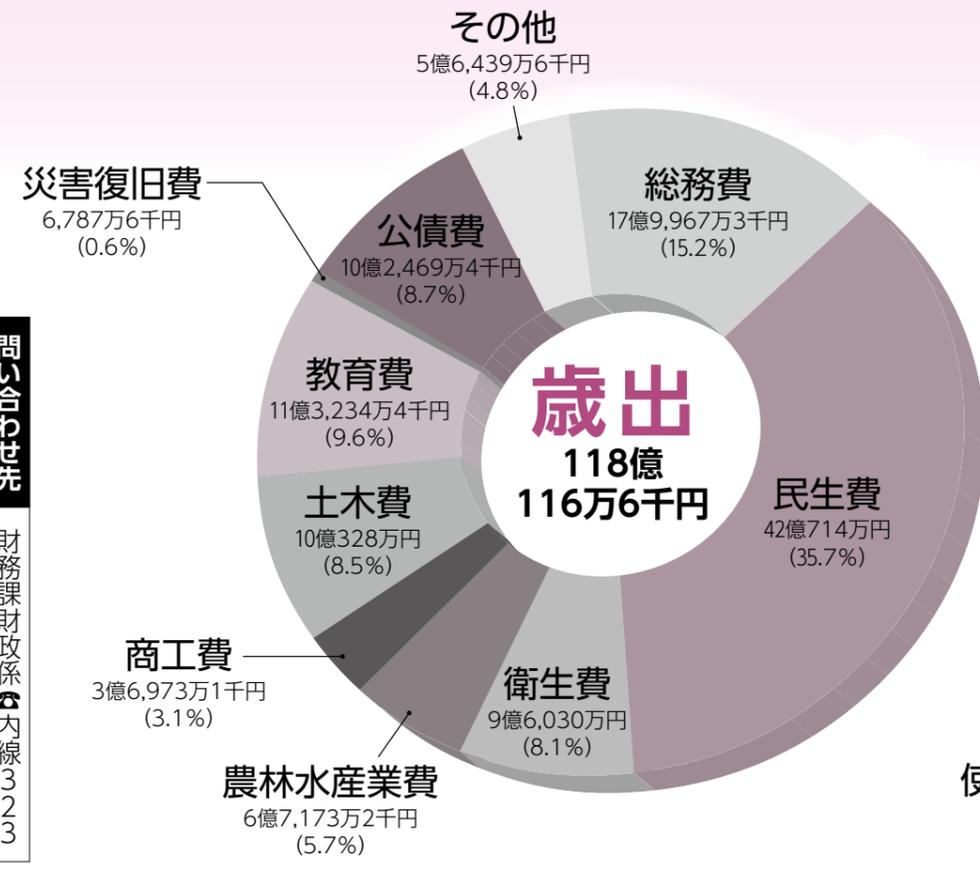
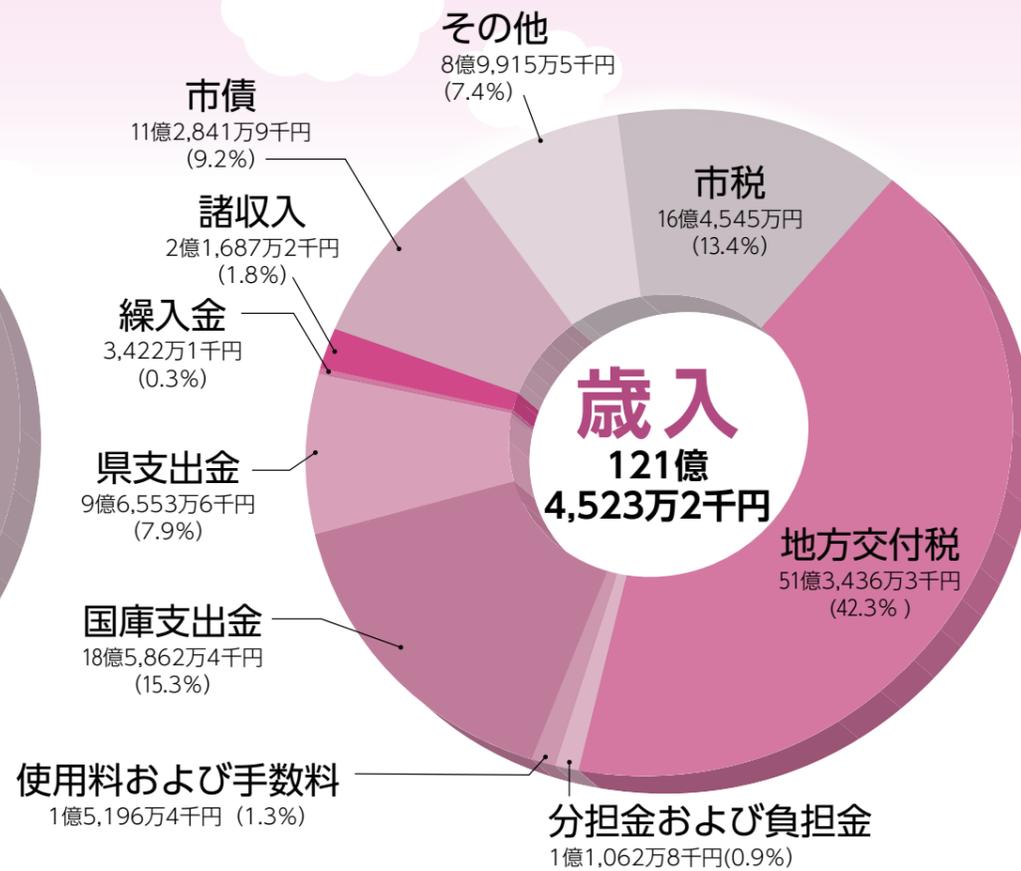
小さなことから気軽ににご相談ください
●家庭児童相談室
◎相談時間 平日(月~金)午前9時~午後4時(電話相談も受け付けます)
◎問い合わせ先 家庭児童相談室 ☎72-5783(直通)
●家庭児童相談員 百野達巳・田中真由美

平成27年度決算を お知らせします

わたしたちの税金は、さまざまなことに活用されています。一人ひとりが関心を持って、よりよい串間市を築いていきましょう。

平成27年度一般会計の決算額は、歳入総額121億4,523万2千円（対前年度比1・4%増）に対し、歳出総額118億1,166万6千円（対前年度比1・2%増）となり、差引3億4,406万6千円、実質3億1,987万5千円の黒字となりました。

また、自治体の財政状況を示す数値、経常収支比率は87・9%、公債費負担比率は12・0%となりました。予算の効率的な執行に努め、串間中学校新設校施設整備事業、公営住宅整備事業などを行いました。一般会計および特別会計の決算額状況は次のとおりです。



一般会計歳出

項目	内容
総務費	庁舎などの管理費、広報費、徴税费、戸籍・住民基本台帳費、選挙などの経費
民生費	障がい者、高齢者、児童、生活保護など社会福祉の経費
衛生費	市民の健康保持（健診事業）や、ごみ・し尿処理などにかかる経費
農林水産業費	農業、林業、畜産業、水産業などの振興にかかる経費
商工費	商工業の振興や雇用対策、観光振興などにかかる経費
土木費	都市計画整備、道路、橋りょう、河川、公園などの整備にかかる経費
教育費	小中学校など学校教育やスポーツ施設、公民館、図書館など社会教育にかかる経費
災害復旧費	災害により受けた被害の復旧にかかる経費
公債費	借入金（市の借金）の元金や利子の返済分
その他	議会運営にかかる経費や、消防・救急・防災活動にかかる経費など

一般会計歳入

項目	内容
市税	市民税・固定資産税・たばこ税など
分担金および負担金	福祉施設（老人ホーム・保育園など）の利用負担金など
使用料および手数料	市営住宅や施設の使用料、戸籍や諸証明などの手数料、ごみ処理などの手数料
地方交付税	市の財政力に応じて国から交付される税金
国庫支出金	市が行う事務事業に対する国からの負担金や補助金
県支出金	市が行う事務事業に対する県からの負担金や補助金
繰入金	減債基金などの基金からの繰入金など
諸収入	貸付金の元利収入や延滞金など
市債	大きな事業を行うときに借りるお金

特別会計

特定の事業を行うために、一般会計と分けて設置される特別会計には、「国民健康保険」「後期高齢者医療」など9会計あります。

(単位：千円)

区分	歳入	歳出	差引額
国民健康保険特別会計(事業勘定)	3,947,695	3,827,406	120,289
後期高齢者医療特別会計	628,952	627,666	1,286
簡易水道特別会計	302,866	295,115	7,751
農業集落排水事業特別会計	38,218	37,850	368
公共下水道事業特別会計	128,334	125,492	2,842
漁業集落排水事業特別会計	2,052	1,914	138
物品特別会計	97,226	97,226	0
介護保険特別会計(事業勘定)	2,576,916	2,476,897	100,019
市木診療所特別会計	75,319	75,211	108
合計	7,797,578	7,564,777	232,801

企業会計

企業会計は、企業と同じように、独自の収入でその経費を賄う独立採算を原則とする会計です。本市には、水道・病院の2会計があります。

(単位：円)

区分	収入	支出	差引額	
水道事業	収益的(税抜)	400,278,864	345,641,016	54,637,848
	資本的(税込)	35,988,000	305,171,992	△269,183,992
市民病院	収益的(税抜)	1,553,974,440	1,822,820,294	△268,844,854
	資本的(税込)	169,150,000	316,173,244	△147,023,244

【水道】 資本的収入が資本的支出に対して不足する額269,183,992円については、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額11,862,378円、過年度分損益勘定留保資金257,321,614円で補てんした。

【病院】 資本的収入額が資本的支出額に不足する額147,023,244円は、過年度分損益勘定留保資金146,462,184円および当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額561,060円で補てんした。

市有財産の現在高

区分	数量および金額
土地	3,685,918.39㎡
建物	151,171.40㎡
山林	931.50ha
有価証券	1,915千円
出資による権利	57,344千円
債権	121,882千円
物権	50,985千円
基金	4,109,405千円

市債の状況

区分	借入残高(千円)	構成比(%)
土木債	444,494	4.7
教育債	348,785	3.7
過疎債	2,495,021	26.3
農林水産業債	106,181	1.1
災害復旧債	96,793	1.0
衛生債	2,100	0.1
公営住宅債	616,651	6.5
その他	5,380,566	56.6
合計	9,490,591	100.0

つなげよう東九州自動車道

次世代を担う福島高生も必要性を訴えています。



日頃から地域の課題や魅力を精力的に研究している福島高生が、東九州自動車道の必要性についてさまざまな場所で高校生の視点から意見発表を行ってきました。

平成28年3月と11月には、東京・霞ヶ関の国土交通省を訪れ、国土交通大臣ら関係者に東九州道の早期整備に対する思いを伝え、10月には、総決起大会において意見発表を行いました。

今回は、昨年福島高生が活動してきた高速道整備を求める取り組みについてご紹介します。

INTERVIEW

大臣の前で発表できる機会は一生に一度きりだと思うので、串間の高校生の代表として、とても貴重な経験ができました。知事や市長が要望活動で何度も足を運んでいるということも知り、自分たちの活動が少しでも高速道整備の後押しにつながればと思います。これから若者の視点で発表できる機会がもっと増えるといいですね。



福島高校2年 倉岡 遼さん

発表内容

高速道路は、スポーツ面や文化面など、私たち高校生に多くの交流の場を与え、人とのつながりを広げるものと思っています。

そのためにも東九州自動車道の早期整備をお願いしたいです。

平成28年11月 倉岡 遼さん(2年)が国土交通省で意見発表



石井国土交通大臣へ思いを伝える

INTERVIEW

総決起大会では、自分で立候補して意見を発表させていただきました。もともと高速道路が通ってくれたらいいなという思いはありましたが、発表内容を考えるにあたって、さまざまな面でさらに必要性を感じるようになりました。将来的には、串間で働きたいという思いもあるので高速道路が早くつながってほしいですね。



福島高校2年 井手 七重さん

発表内容

高速道路ができることで、救急医療における救命率の向上や人口流出の歯止めなどさまざまな可能性が広がります。私たち若者にとって、高速道路は未来に近づく道路でもあり、未来を引き寄せてくれる道路になると思います。

平成28年10月 井手七重さん(2年)が総決起大会で意見発表



1200人の前で意見発表

発表者

- ・立本博士さん(3年)
- ・清水洗作さん(3年)
- ・内匠桐子さん(2年)
- ・今西広樹さん(2年)

発表内容

高速道路で緊急の患者をより早く病院へ搬送できたり、部活動の活性化が考えられます。また、インフラ整備による都市と地方の経済格差を少なくできるのではないのでしょうか。

平成28年3月 福島高生4名が国土交通省で意見発表



国土省の青木道路局次長に意見発表

●問い合わせ先=東九州道・中心市街地対策課 ☎内線437

Health Knowledge

健康マメちしぎ



著：串間市民病院 院長 黒木 和男 Kazuo Kuroki

WHOの推計では、世界全体のC型肝炎ウイルスのキャリア率は平均2%であり、毎年300〜400万人が新たにC型肝炎に感染し、持続感染者は1億5000万人いて、約35万人が死亡しているといわれています。日本には190万〜230万人存在しており、潜在的には80万人いるといわれています。

C型肝炎に対する治療は、1992年インターフェロン治療が認可されたことにより開始されました。C型肝炎ウイルスには1型と2型があり、日本人では1型が70%、2型が30%の割合となっています。1型の難治症例に対しては、当初は著効率(SVR)はわずか5%でした。2004年よりインターフェロン+リバビリン投与が開始されSVRは約50%となりました。2011年にはDA製剤(直接作用型抗ウイルス剤)が併用され約80%まで上昇しました。しかしながら、いずれの治療にもインターフェロンが併用されており、特に高齢者には使いにくいという欠点がありました。2014年よりDA製剤のみによるインターフェロンフリー治療が開始されました。

C型肝炎の治療薬には2種類あります。DAAといって、直接ウイルス蛋白質を標的とする薬剤と、HTAといって

C型肝炎に対する内服薬治療「インターフェロンフリー治療」

ウイルスの感染増殖に必要な宿主因子(ヒト)を標的とする薬剤です。これらで使われてきた抗ウイルス薬(インターフェロン、リバビリンなど)はすべてHTAでしたので副作用が強く効果に限界がありました。DA製剤のみによるインターフェロンフリー治療の登場により副作用が少なくて済むようになり、著効率が飛躍的に向上しました。C型肝炎治療に対するパラダイムシフトが起こったと考えられます。実際2014年9月以降インターフェロンは使用されず、ほとんどの治療がインターフェロンフリー治療に置き換わってしまいました。

インターフェロンフリー治療の実際

串間市民病院におけるC型肝炎に対するインターフェロンフリー治療の成績を表に示します。治療法は1型と2型で少し違いますが、最近主流になっているのは2剤併用による12週間投与です。1型に対しては2014年8月からダクラタスビル+アスナプレビル24週間投与を行っていました。さらに2015年9月からはソホスビル+レジパスビル(ハーボニー)12週間投与を行っています。2型に対しては2015年6月よりソホスビル+リバビリン12週間投与を行っています。合計49人に投与して47人でSVR(完全著効)となっておりSVR率96%です。70歳以上の患者さんが約60%を占めており、高齢者にも安心して使えます。実際インターフェロンとイ

串間市民病院におけるインターフェロンフリー治療

N=49
平成26年8月~平成28年11月

HCV-RNA セロタイプ	薬剤名	投与期間	例数	SVR (著効率)
1型	ダクラタスビル+アスナプレビル	24週間	23例	91.3%
1型	ソホスビル+レジパスビル(ハーボニー)	12週間	15例	100%
2型	ソホスビル+リバビリン	12週間	11例	100%

ンターフェロンフリー製剤の両方で治療された患者さんからは、今回の薬はほとんど副作用がなく安心して治療できましたという声を多くいただいています。

C型肝炎は完全に治せる病気になりました。今後の問題は、C型肝炎ウイルスが消失した後、10年以上たつてから肝臓が発症することがあるので、しっかり経過をみる必要があるということです。また、透析中の患者さんの約8%はC型肝炎ウイルスに感染していますが、その方は治療によりC型肝炎ウイルスが消失すれば予後がよくなるといわれていますのでぜひ治療すべきです。本人が気付かないままC型肝炎にかかっている患者さんがまだまだ多数存在しますので、少しでも心配な方はぜひ医療機関を受診してください。



●串間市立図書館 ☎ 72-1177 ●開館=午前10時～午後6時 ●休館日=毎週月曜日 <http://www.kushima-lib.jp/>
◀各自治会・施設・団体を対象にした移動図書館の巡回先を募集中▶
移動図書館車で巡回し、その場で本を選んでいただき、本の貸し出しや返却を行います。土日可。

◆◆◆ 今月の新刊 PICK UP ◆◆◆



「i(AI)」
西加奈子 / 著

「この世界にアイは存在しません」入学式の翌日、数学教師は言った。ひとりだけ、え、と声を出した。ワイルド曾田アイ。その言葉は、アイに衝撃を与え、彼女の胸に居座り続けることになる。ある「奇跡」が起こるまでは…。



「なつみはなんにでもなれる」
ヨシタケシンスケ / 作・絵

もうすぐ寝る時間。なつみは、すごくいいことを思いつきました。それは、なつみが何かのマネをして、それをお母さんが当てるゲームです。なつみはさっそく、ゲームをはじめ、いろいろなものマネをしていきます。



「今月のテーマ展示」
「医療特集」

日進月歩の現代医療。あなたの医療知識は正しい？ それとも間違い？ 図書館の今月の特集は「医療」をテーマに幅広い分野から資料を集めました。医療コーナーではPCで検索もできますので、ご覧になってください。

◆◆◆ その他の新刊 ◆◆◆

喧嘩 (黒川 博行)
ヤマタカ 大菩薩峠血風録 (夢枕 獯)
夜の歌 (なかにし 礼)
いまさら翼といわれても (米澤 穂信)
大雪物語 (藤田 宜永)
竜は動かず 上・下 (上田 秀人)
制裁女 (新堂 冬樹)
沈黙法廷 (佐々木 譲)
土の記 上・下 (高村 薫)

書樓弔堂 炎昼 (京極 夏彦)
社長室の冬 (堂場 瞬一)
草花たちの静かな誓い (宮本 輝)
夜明けまで眠らない (大沢 在昌)
天子蒙塵 第2巻 (浅田 次郎)
オオカミから犬へ! 人と犬がなかよくなわけ (ハドソン・タルボット)
GOSICK GREEN (桜庭 一樹)
三島由宇、当選確定! (まはら 三桃)

イベント情報

第18回串間市立図書館市民医療講座
スポーツをしている子どもの保護者を対象に栄養士による食事についてのおはなしです。
●日時: 1月27日(金) 午後6時半～7時半
●場所: 図書館2F会議室
●講師: 管理栄養士 山崎敬子氏
●定員: 20名(事前にお申し込みください)

交流員レポート
第11代国際交流員
クリスの
日本体験記
今月の表現 This month's expression
get fat
太る
I hope I don't get fat.
太りませんように。

12月というと、クリスマスやお正月が思い浮かびますね。日本では、クリスマスは主にカッブルで、お正月は家族と一緒に過ごすという話を以前からよく聞いていました。アメリカはどちらかというと逆です。僕の場合はクリスマスがほとんど家族で、お正月が一人か友達と過ごす時間でした。日本には家族がいないですが、幸運なことに家族みたいな人に出会った気がするので楽しめると思います。

いたでいて、この季節にはぴったりだなと思って買いたくなりました(笑)。
11月末には全国の国際交流員のための研修があり、千葉県へ向かいました。とても勉強になり、大学時代の友達や会ったばかりの国際交流員と一緒に楽しみました。新宿や千葉県の幕張駅周辺の居酒屋でいろいろ食べたり、カラオケを楽しんだりするのがとてもいい経験でした。自分でカッブルをうまく作るために、わざわざかつ丼屋を探して食べ比べもしてみました。やっぱりカッ丼が一番の好物だなとあらためて感じました(笑)。
年末は忘年会やいろいろなイベントがあります。太らないように気を付けて、日本で年末を過ごすのを楽しみにしています!



居酒屋で友達と一緒に

※ホームページで
変化する情報!



今月のページ
・記事の余談
・連絡先など

年金

新成人のみなさん
おめでとーございませす!

◎20歳になったら国民年金

公的年金制度は、現役世代が納める保険料で高齢者の方の年金を負担するという「世代と世代の支え合い」が基本です。国内に居住する20歳以上60歳未満の全ての人は国民年金に加入し、国民年金の保険料を納める

こととなります。

◎国民年金(基礎年金)3つのメリット

- ① 老後を支えます(老齢基礎年金)
- ② 病氣やけがで障がいの状態になったときに支えます(障害基礎年金)
- ③ 加入者が亡くなったとき、子のある配偶者、子を支えます(遺族基礎年金)

◎「学生納付特例制度」と「納付猶予制度」

収入などがなく保険料の支払いが困難な場合は、「学生納付特例制度」

(学生のみ)、「納付猶予制度」(50歳未満)などの保険料納付猶予制度があります。

「公的年金等の源泉徴収票」が送付されます!

平成28年中に厚生年金保険、国民年金などの老齢または退職を支給事由とする年金を受けとられた方に、『平成28年分公的年金等の源泉徴収票』が日本年金機構より1月中旬から送付されます。所得税の確定申告などの添付書類として必要になりますので、大切に保管してください。

●問い合わせ先

市民生活課市民係
☎内線225・226
都城年金事務所
☎0986-23-2571

万一紛失された場合や未着のお問い合わせは「ねんきんダイヤル(☎0570-05-1165)」をご利用ください。
※ただし、障害年金、寡婦年金、遺族年金は所得税の課税対象となっていないため(非課税)源泉徴収票は送付されません。

発達凸凹の子どもたち

子どもを変えるのではない、
環境を変える その①

ある発達支援を学ぶ研修の中で、講師がしきりに「子どもを変えるのではない、環境を変えるのだ」と訴えていました。そうです、子どもへの関わり方や環境が変われば、子どもたちの行動は変わります。

まず大切なことは、その子どもの特性を知ること。どんなことが得意で、どんなことが苦手なのか。例えば、視力が低いお子さんには眼鏡を作って見やすくなれば、歴然と活動しやすくなりますよね、これと同じです。苦手なことが分かったらそれに代わる支援で補えばいいのです。

「何度同じことを言っても指示が通らない」そんなお子さんの場合、「そもそもその指示の意味を理解していない」もしくは「理解はしているが従いたくない、従えない」の2

パターンがあります。もしかすると耳で情報を理解することが難しいのかもしれない。発達凸凹のお子さんは、耳からの情報よりも見て理解するのが得意な傾向があります。ですから、言葉で伝えるのではなく、写真や文字で指示を伝えると分かりやすくなります。あるいは、その指示を短く伝えてみましょう。「○○くん、8時になったら幼稚園バスに乗るからそろそろお片付けしておいでね」よりも「○○くん、おもちゃ

おしまい。お片付け」とシンプルに。

また、具体的に、肯定的な声掛けも理解しやすくなります。「きれいにして」よりも「おもちゃをかごに入れてね」と伝えたり、「うるさい!」よりも「声を『アリの声』にしてくれろ?」、あるいは、「走らない!」より「歩こうね」という具合に、感情的な言い回しではなく、言葉を変換して伝えることを意識してみましよう。早速今からチャレンジしてみてください。

●問い合わせ先 Ⅱ福祉事務所子育て支援係 ☎72-0333

お知らせ



市役所の代表電話
☎0987-72-1111

プラスチックのリサイクルについて

今年の4月1日から本格的にプラスチックのリサイクルが始まります。

今まで、燃やせるごみとして出していたビニール類、プラスチック類が対象となり、汚れている物はすべてきれいに洗浄しないとダメです。リサイクル対象品は市販の完全透明袋に入れ、指定日の朝8時半までに燃やせるごみのステーションに出していただくこととなります。ご協力を願います。

● 問い合わせ先 市民生活課 生活環境係 ☎内線254

市役所でマイナンバーカードの申請のお手伝いをします

市民生活課ではマイナンバーカードの発行を希望される方を対象に、無料で申請用の写真を撮るなど、カード申

請のお手伝いをします。証明写真の準備や申請書の送付作業を省略することができますのでぜひ活用ください。

● 必要なもの
・ 個人番号カード交付申請書
※ 通知カードの直下が交付申請書です。
・ 運転免許証などの本人確認書類

● お手伝いの流れ
① 必要なものを持って市民生活課の窓口へお越しください。
② 顔写真の撮影を行います。
③ 申請書などにご署名後、手続き完了です。

● 問い合わせ先 市民生活課 市民係 ☎内線221

成人祝賀駅伝競走大会開催に伴う自動車通行ご協力をお願いします

新成人をお祝いのする串間市成人祝賀駅伝競走大会を1月8日(日)に開催します。

大会当日は、市内の国道220号一部区間(今町橋、北方地区秋山岐れ)を、午前9時半〜10時半ごろにかけて選手が走行します。

同時帯は大会による渋滞が予想されますので、自動車通行を避ける皆さまは、同時間帯をずらして通行いただくなどご協力いただきますようお願いいたします。

● 期日 1月8日(日) 午前9時半スタート
※ 先頭は10時40分ごろゴール予定

● コース スタート(市営陸上競技場)〜ジョイフル串間店前(旧)日本通運串間営業所前〜福島小学校前(串間神社前)〜秋山・山内建設前〜初田公民館前〜北方農村環境改善センター前(ゴール(串間市文化会館))

● 問い合わせ先 市体育協会事務局(生涯学習課内) ☎内線380

建設労働者確保育成助成金のご案内

「建設労働者確保育成助成金」は、建設労働者の雇用改善や技能向上を目指す中小建設事業主を支援する制度です。建設業における若年労働者を確保・育成し、技能継承を図り、建設労働者の安定雇用と能力開発を目的としています。

中小建設事業主(「建設の事業」の雇用保険料率(14/1,000)の摘要を受ける事業主)が雇用する建設労働者に有給で技能実習などを受講させた場合、経費や賃金の一部を助成します。

助成金の申請には、訓練計画書の提出が必要になります。建設労働者の育成を考えている建設事業主は、ぜひお問い合わせください。

● 問い合わせ先 宮崎労働局 職業対策課 ☎0985-18824

仕事をお探しの皆様ハローワークをご利用ください

日南・串間地域において、最近求人が増えております。求職者一人当たりの求人の割合

合が高い職業は、「建築・土木技術者」「看護等医療技術者」「介護サービス」「接客・給仕」「自動車運転」「建設機械運転」などとなっています。ぜひハローワークをご利用ください。

● インターネットでも求人情報がご覧いただけます
串間市公式サイト [http://www.city.kushima.lg.jp/main/city/work/cat/post-84.htm] でハローワーク日南の求人情報がご覧いただけます。

● 求職登録と窓口利用がおすすめです
ハローワークの窓口では、詳しい求人に関する情報はもとより、就職に役立つセミナーや地域の雇用状況などの情報もお伝えしています。

● 問い合わせ先 ハローワーク日南 ☎23-8609

第11回串間市地域安全・交通安全市民大会について

第11回串間市地域安全・交通安全市民大会を実施いたします。当日は式典に引き続き、宮崎県警察音楽隊の演奏や楽しみ抽選会もあります。入場無料ですので、皆さまのご

参加を心よりお待ちしております。

● 日時 1月21日(土) 午後1時〜受付開始

● 場所 文化会館大ホール

12月1日号掲載の民生委員・児童委員担当地区の誤りについて

広報くしま12月1日号17ページに掲載した民生委員・児童委員の担当地区に誤りがありました。正しくは次のとおりです。お詫びして訂正いたします。

- (誤) 寺里(東) 山野五代 寺里(西) 武田満代 (正) 寺里(東) 武田満代 寺里(西) 山野五代

募集

男性料理教室 Kushimen's キッチン 参加者募集

寒い冬、こんな時は体に染み渡る温かくて体に良い物が食べたいな…。そこで今回の

テーマは『プチ菜膳』です。身近な食材のパワーを感じてみませんか?料理は初心者という方も大歓迎。

● 日時 2月2日(木) 午前10時〜正午(終了予定)

● 場所 市総合保健福祉センター 1階

● 参加費 無料

● 申込期限 定員15名になり次第締切

● 申込・問い合わせ先 医療介護課健康増進係 ☎72-0333

みんなの串間をみんなで創る講演会開催のお知らせ

毎年恒例のまちづくり講演会を開催します。持続可能なまちづくりのためにできることは何か、政府・内閣官房より「地域活性化伝道師」に任命された北尾洋二先生と探ってみませんか。

● 日時 1月23日(月) 午後7時〜

● 場所 市総合保健福祉センター 2階研修室
● テーマ 串間の突破口を探せ! 若者と主婦と歩む、これからの成長分野
● 講師 地域活性化伝道師 北尾洋二氏

● 申込方法 電話にて左記までお申し込みください。

● 申込・問い合わせ先 くしま市民活動交流センター パナップ ☎0987-127-3075

放送大学 4月生募集のお知らせ

放送大学では、平成29年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。

放送大学は、テレビなどの放送やインターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

資料を無料で差し上げていただけます。お気軽に放送大学宮崎学習センターまでご請求ください。放送大学ホームページでも受け付けております。

● 出願期限
▽ 第1回 2月28日(火)
▽ 第2回 3月20日(月)

● 資料請求・問い合わせ先
放送大学宮崎学習センター ☎0982-53-1893

● ボート免許更新・失効講習
● 日時 1月21日(土) 午前10時〜(受付は9時〜)

● 場所 II アクティブセンター

● 受講料(写真・送料込み) 更新9,000円

● 失効15,000円

● 日南市では毎月開始しています。1月6日(金)、2月3日(金)、3月3日(金) 午後1時開始。詳細はお問い合わせください。

● 問い合わせ先 西岡海事事務所 ☎0120-76-5554

心身の健康相談

こころの悩みやストレスによる疲れ、アルコールに関する悩み、認知症に関する問題など、こころの健康に関することについて専門医による個別相談を実施します。

● 日時 1月26日(木) 午後1時半〜3時半

● 場所 II 日南保健所相談室

● 相談方法 II 専門医による個別相談(ご家族や支援者からの相談も可能です。)
※ 秘密は厳守します。
● 費用 II 無料
● 申込方法 II 相談日前日の午前中までに電話にて申込
● 申込・問い合わせ先 II 日南保健所健康づくり課 ☎23-3141

無料・日曜相談所開設(遺言などの法律相談)

左記のとおり、法律相談所を開設します。相談料は無料です。気軽にご利用ください。

● 日時 2月5日(日) ※ 午前10時〜午後4時

● 場所 II 日南公証役場

● 内容 II 遺言、相続、高齢者などの財産管理、不動産などの賃貸借契約、会社の定款、離婚時の契約など

● その他 II 予約制のため平日に事前の電話予約が必要 ※ 受付時間 II 午前8時半〜午後5時

無料相談

- ① 行政相談 II 1月23日(月) 午前10時〜午後3時 市役所1階B会議室
- ② 法律相談 II 1月16日(月) 午後1時半〜3時半(要予約) 総合保健福祉センター
- 問い合わせ先
① 市民生活課生活環境係 ☎内線252
② 社会福祉協議会 ☎72-6943

くしまにあ



このページは読者の皆さんからの声にふれあう場です。いろいろな声をお寄せください。

秋祭りパレード

●城敏さん

ローマオリンピックから帰国したばかり内野選手が、私の通っていた福島小学校に一人で挨拶に来られたのは、今からはるか遠く56年も前の話になる。

その様子を6年生の教室のあった2階廊下から見ていた坊主頭の我々2人は突然、「五反田んシゲアキ」と連呼し始めた。彼は隣の集落出身者でもあり、子どもたちにも身近な存在になっていた。照れ臭さが強くて歓迎の感情とは逆の対応をしてしまったのだ。あまりにも執拗な連呼に内野選手は立ち止まり、一瞬にらむしぐさをした。あの時の事を忘れたわけではなかった。『オリンピック選手』と書かれたプラカード

を持つ女性に導かれるスーツ姿の男性、この人こそ内野重昭さんだった。沿道の人に話し掛けられるたびに短く会話を交わし、小さな子どもを見つけては頭を撫でている。すっかり別人になったこの人を見て、過ぎ去った時の長さを思うと、声を掛けることさえできなかった。

照れ臭さからの思いとは逆の対応というのは、よくあることだと思えます。恋愛の感情にも似たようなことがありませんね。お互い笑って話せるときがくるといいですね。

JR九州の完全民営化について

●匿名希望さん

2016年10月25日、JR九州が東証1部に上場された

歴史的な1日になりました。これにより、JR九州は国鉄から分割民営化されて30年目にしての完全民営化となるわけですが、一方で赤字路線からの撤退など、地方にとっては苦境に立たされる状況も起り得るのかもしれない。約3年前に、当時JR九州の宮崎事業部営業課長を招いての観光シンポジウムが串間市内で開かれ、聴講させていただいたのですが、営業課長の耳に『今日、恋をはじめます』の撮影ロケが都井岬で行われたことが伝えられてなかつたこと、市民側から『海幸山幸』を延伸させてほしいなどの要望が見受けられなかつた点など、あの頃から串間が危機意識を持って、本気で取り組んでいるのか。検証する機会を設けてほしい。



総合政策課より回答いたします。JR日南線に関し、ご提言をいただき、ありがとうございます。

みんなの広場

平成29年串間市消防出初式を 開催します



当日は、消防車両からの一斉放水などを実施し、宮崎県の防災ヘリコプター「あおぞら」も参加予定となっております。より多くの市民の方々にお越しいただき、消防団員の有志ある姿を、新春を飾る消防出初式でぜひご覧ください。※消防出初式は、例年1月5日に開催していましたが、日程を変更しております。

消防出初式については次の日程で開催します。

●日時＝平成29年1月9日(祝・月)午前8時半から

●場所＝蔵元橋下流河川敷

※雨天時は串間市運動公園室内練習場

●内容

1. 分列行進

2. 式典

①和太鼓演技 午前9時5分ごろ

②積載車操法展示 午前9時15分ごろ

③一斉放水 午前9時25分ごろ

④表彰など

●問い合わせ先＝串間市消防本部消防係 ☎72-4151

5人目の 地域おこし協力隊 長友さん就任



本市で5人目となる「地域おこし協力隊」が着任し、活動を開始しました。

地域おこし協力隊員として新たに採用されたのは日向市出身で東京から移住してきた長友みさん。串間市の農畜産物を生かしたオリジナルブランドの開発を目指し、活動していきます。長友さんは「串間市の農産物の販路拡大のためにこれから頑張っていきたい」と意気込みを語りました。

交通死亡事故ゼロ 365日達成



11月15日をもって串間市が交通死亡事故ゼロ継続日数365日を達成したことから、12月15日に宮崎県交通安全対策推進本部からの表彰状伝達式が行われました。

現在も交通死亡事故ゼロは継続中ですので、これからも更新し続けたいところですね。

お便り・投稿募集しています。

下記QRコードをご利用ください(紙面に限りがあるので、すべての投稿を掲載することができません。あらかじめご了承ください)。

①名前(ペンネーム可) ②連絡先

③コメントを必ず添えてください。

●Eメールアドレス

info@city.kushima.lg.jp



●伝言メッセージ例

じいじ・ばあばへ

じいじ、ばあば、いつもありがとう。たくさんたくさん長生きして、一緒に遊んでね。

アビちゃん

お便りお待ちしています。

スポーツ推進委員 功労者表彰 (文部科学大臣表彰) 受賞おめでとう ございます



串間市スポーツ推進員の黒木一則さん(本城)が、11月17日に福井県で開催された「第57回全国スポーツ推進委員研究協議会福井大会」で、文部科学大臣表彰である「スポーツ推進委員功労者表彰」を受賞されました。

黒木さんは、10年以上にわたり、本市における各種スポーツ事業の実技指導や企画などに尽力し、地域スポーツの推進に顕著な功績が認められ表彰されたものです。

黒木さんは、「受賞できたのは、推進委員の仲間をはじめ、地域のみなさんの協力のおかげです。これからも、この経験を生かして地元に貢献したい」と話されました。

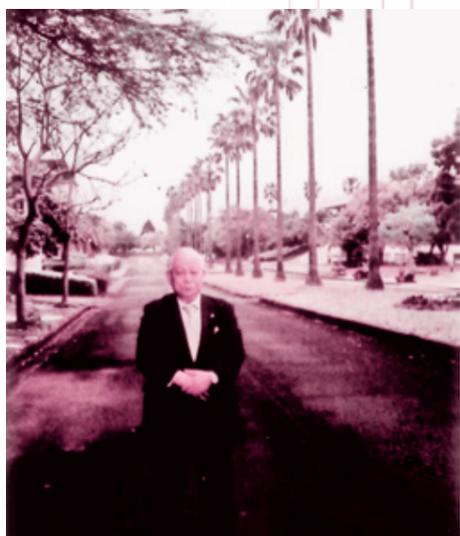
広報コラム



2016年の世相を表す今年の漢字一字には、「金」が選ばれた。リオオリンピックでの「金」メダルラッシュ、政治家や豊洲新市場移転、東京五輪経費などの「金」に関する問題などが選考理由だろう。

昨年の自分を漢字一字で表すならば、「静」だろうか。特に何かあるわけでもなく、静かに一年が過ぎ去ったような気がする。

2017年は年末に振り返るのではなく、先に目標として自分を表す漢字一字を「変」と決めた。毎年思う「今年こそは」。思うだけで終わらないように今年一年胸の奥にそっと潜ませながら、「変」化のある日常にしたい。今年こそ仕事もプライベートも「変」革へのステップになるような年になれば。(担)



南九州大学（高鍋）にて

「故郷の人とのつながり」と南九州大学

倉永悦雄

随想

昭和7年3月25日申年生まれの私は84歳。故神戸タマ先生設立の今町保育所から有明小学校、鹿児島県立志布志中学校（現高校）へ、教育改革により男女共学の福島高校へ転校。関西大学卒業後、中馬馨第13代大阪市長の私設秘書、商社東洋棉花（株）（トーマン、現豊田通商）、衆議院議員中馬弘毅事務局長を経て、生涯忘れることのできないのは、トーマン時代倒産寸前の南九州大学です。

黒木知事、宮崎交通の岩切章太郎社長はじめ、宮崎在住の有力経済界の有志に相談するも、高校ならまだしも大学ではどうにもならないとの返事でした。そこで宮崎高校校長崎村先生から鹿児島県きつての財界人、岩崎興八郎社長に相談すべく東京在住のご子息に依頼するも連絡する人脈がないのでなんとか「会う手だて」はないものかと相談があった。私は鹿児島県出身で中馬市長後援会の林文蔵氏に相談すると、それなら岩崎社長の親友である瀬戸山どん（朝日生命尼崎支部長）に相談すると連絡していただいた。翌日、

上司のトーマン建設部次長田中一郎氏と一緒に岩崎興八郎社長に会うべく、東京世田谷の自宅を訪ね、3人で商談した。「まとまるように」と祈る気持ちでした。

一方私は、串間市出身の中野ナヲさん（主人は鳩タクシー専務取締役）に南九州大学の件を話していた。鳩タクシーの松田吉男会長は「倉永さん、中野の叔母から南九州大学の件は聞いています。私が鐘紡中島工場の跡地1万坪10億円を持っている。それを倉永さんに渡すから再建築を考えたかどうか」と話され、東洋棉花はその土地を担保として再建することとなる。

私は、中馬市長にも南九州大学のことを相談していた。中馬市長（西都市出身）、平島敏夫参議院議員（高鍋町出身）、私の3人は新阪急ホテルで相談する。中馬さんは腰に手をあて、今宮崎の教育に危機が訪れている。後藤新平の教育理論を待つまでもなく、「死んで財を残すは下なり」「死んで事業を残すは中なり」「死んで人を残すは上なり」と。平島議員答えてい

わく、私は満鉄の副総裁として第二次世界大戦敗戦により100万人の同胞を母なる国日本に帰すべく、寝食を忘れ昼夜を問わず熱心に勤めた。今宮崎から参議院議員として国会に席を置く。中馬さん共に頑張ろうと固い握手をされた。私はその瞬間考えた。第一高等学校東京大学の銀時計組の平島先生こそ「時の氏神」だ。すかさず南九州大学の初代総長を依頼し、気持ちよく了承に成功した。

中野ナヲの叔母、松田吉男鳩タクシー会長の1万坪の提供による協力、中馬市長、平島敏夫参議院議員の故郷宮崎の「教育の危機」を救うとの情熱、すなわち「故郷の人とのつながり」があったからこそ、南九州大学は危機を脱し、再建したのです。私は思う。団結、情熱、献身的な協力、そして温故知新。南九州大学の今後の発展を心から祈る。



くらなが えつお(84歳) 串間市出身。近畿串間会顧問、近畿宮崎県人会顧問、関西九州人会会長、福島高校近畿支部会長などを務める。

わたくしたちは、

1. 豊かな自然を大切に、これをいかしましょう。
1. お互いを信じ、心をあわせ、平和で明るいまちをつくりましょう。
1. 健康で働くことに誇りをもち、豊かな住みよいまちをつくりましょう。
1. だれにも親切にし老人をいたわり、こどもに夢と、しあわせをあたえましょう。
1. 教養を高め文化のまちをつくりましょう。

- 市の木/そてつ ●市の花/かんな
- 市の鳥/めじろ ●市の花木/山桜
- 人口 18,392人（前月比 -29人）
- 男 8,584人 女 9,808人
- 世帯数 7,909世帯（平成28年12月1日現在）
- *平成27年度国勢調査からの推計人口です。



〒888-0221 宮崎県串間市大字大納42-1
 営業時間：午前9時～午後5時
 休館日：毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は火曜日）
TEL 0987-76-1546

恭賀新年

旧年中はお世話になりました
 皆様のご健康とご多幸を
 心からお祈りいたしております
 本年も何卒よろしくお願い申し上げます
 平成二十九年 元旦



お知らせ

1月1日は朝7時から開館いたします。大東産かんしょを使ったぜんざいの振り舞いを用意しておりますのでビジターセンターにも遊びに来てくださいね。1月2日からは、通常開館です。

～冬の都井岬～

御崎馬は、冬になると芝生が枯れてしまうので木の葉などの食料を求めて森の中へと移動していきます。晴れた暖かい日には草原や道路に出てくることもありますので、都井岬に遊びに来てモコモコした冬毛に衣替えした馬たちを見つけてみてくださいね！

また、ビジターセンターでは馬の毛を使ったホースヘアストラップ作成やソテツの実のストラップ作成などのクラフト体験もできますので、冬休みに都井岬にお越しの際はぜひお立ち寄りください。



〒888-0008 宮崎県串間市本城987
 営業時間：午前10時～午後10時
 休館日：1月の休館日は18日(水)です
TEL 0987-75-2000

年末年始の温泉営業時間のお知らせ

- 12月31日(土)まで
午前10時～午後10時
 - 1月1日(日)～3日(火)
午前7時～9時 朝風呂
午前10時～午後10時
- ※1月1日・2日・3日の夕方5時から「ぜんざい」を先着50名様に振る舞います。



ご宿泊は串間温泉いこいの里で！

- 夕食は4つのコースが選べます。ぜひご利用ください。
- ・宮崎牛ステーキコース
 - ・宮崎牛しゃぶしゃぶコース
 - ・宮崎牛すきやきコース
 - ・和会席コース



おたよりお待ちしております！

- この広報紙を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、掲載内容に関する質問、串間市への思い、あなたの身近な出来事、何でも好きなことを書いてください。



↓点線に沿って切り取り、官製葉書に貼り付けてお使いください。

888-8555

串間市役所総務課 秘書広報係 行

(No.1022/2017.1)

●ご氏名 _____
 フリガナ _____

年齢/ _____ 歳 性別/ 男・女

●ペンネームまたはイニシャル ※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

●ご住所 □□□□□□□□

電話 () -

今月の表紙 『防災訓練で防災ヘリに体験搭乗』

11月23日に実施された福島地区防災訓練では、宮崎県の防災ヘリコプター「おおぞら」や自衛隊車両、パトカー、救急車両などの展示が行われました。中でも県防災ヘリ「おおぞら」は参加者の人気の的で、多くの方が見学に訪れていました。また、体験搭乗も行われ、集まった防災訓練の参加者たちは、防災ヘリに次々と乗り込み、記念撮影をするなど笑顔を見せていました。



編集後記

スローライフの取材で人生初の築島へ。船で待たせられたのですが、船を運転してきたのはご本人。女性が船を運転するのを初めて見たので驚きでした。やはり築島では船の運転は必須だそう。ご自宅も超オーシャンビューですてきでした(イ)

今年も終わりを迎えます。この一年間に世の中はものすごく変化したと思いますが、果たして自分はそれについていけているのだろうか。時々考えてしまいます。今は情報だらけほとんど平等に手に入る時代。常にアンテナは張ってたいです(オ)

うたごころよみ

*短歌、俳句の投稿は

■短歌 野邊俊子さん ☎72-33300

■俳句 本田幾男さん ☎72-52880

「短歌」串間短歌会選

● 花束を抱きて笑めり歌会の

かつての仲間 百歳なりとふ

霧島 清水しづ子

● 鼓草 ぽぽん咲くひと処

萎えたる心 ぽんと弾ます

西小路二区 坂本不二子

● あたらしき 生命生れる日間近なり

里帰りの娘 トロトロ眠る

上小路 吉開 美穂

● 志布志湾の 彼方に落ち行く夕日浴び

草食む野生馬 長い影引く

西 浜 河野ヨシ子

● 自販機に コーラをみつけれ 君は言う

ニコリ笑顔で これじいじいの

一般投稿 都井 日高 正子

「俳句」あさひ俳句会選

● 明日のこと 今日以案ぜず 石路の花

寺里 谷口 秀子

● 釉溜の冬めく色や 織部焼

仲町 矢野 欽子

● 居眠りを恥じる年齢過ぎ 春がすみ

越ヶ谷 白石 方子

● リハビリに 励む思ひや 年始め

上町一 神戸 和子

● 漂流の闇夜に 嬉し 蛍鳥賊

一般投稿 寺里 下飼手明博



沈む夕日に染まる空と海
都井岬にて